

バックアップ切替手順書

本書ではスポーツコーダーのバックアップ機への切り替え方法を記載します。

準備するもの

- ・ SDI ケーブル 4 本

手順

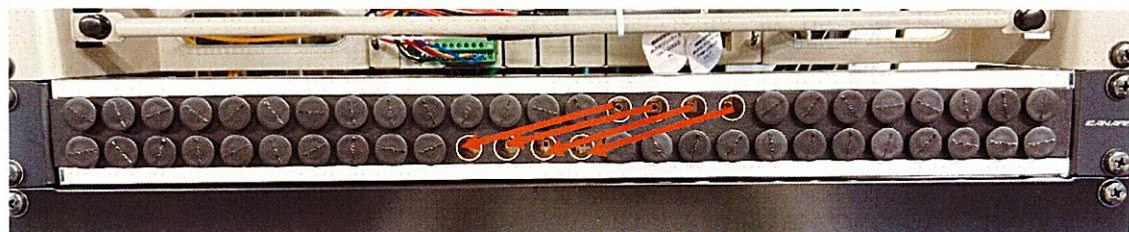
① スポーツコーダー用 PC のシャットダウン

スポーツコーダーの切り替えるために、スポーツコーダーアプリを終了してください。

スポーツコーダーを終了し、windows の機能を使用して PC をシャットダウンしてください。

② ケーブルのパッチ

用意してある SDI ケーブルを以下の画像のように接続してください。



各ケーブルの接続先

15 番ポート→11 番ポート

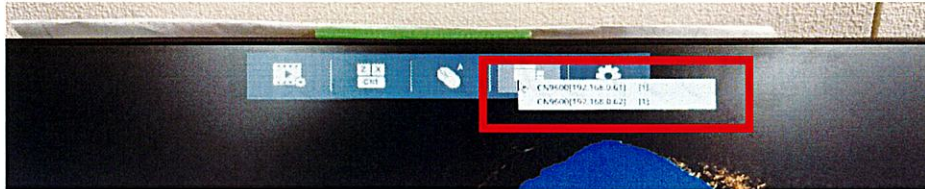
16 番ポート→12 番ポート

17 番ポート→13 番ポート

18 番ポート→14 番ポート

③ KVM の切り替え

画面上部のメニューバーからバックアップ環境に切り替えてください。



スポーツコーダーメイン : 192.168.150.11

スポーツコーダーサブ : 192.168.150.12

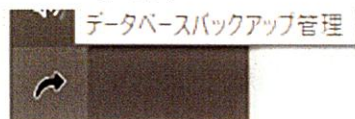
(スポーツコーダーアプリがすでに起動している場合は、起動不要)

④ バックアップ PC 使用手順

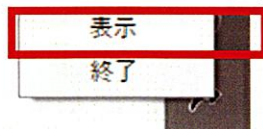
以下の手順でバックアップを停止してください。

I. バックアップ管理ツールを表示する

デスクトップ下部の「^」を押下し、「データベースバックアップ管理」を選択してください。



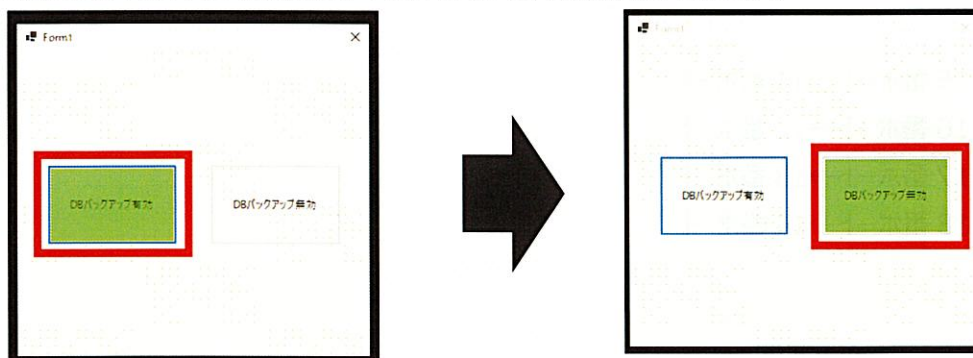
アプリを右クリックし、表示を押下してください。



II. バックアップを無効化する

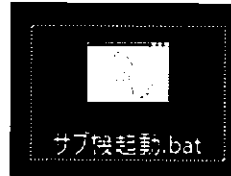
初期設定ではバックアップが有効になっています。

これを「DB バックアップ無効」を押下し、バックアップを無効化してください。



III. スポーツコーダーを起動する。

デスクトップ上に配置している「サブで起動.bat」を起動してください。



バックアップは定期的にメイン PC のデータをバックアップしていますが、最新の操作が反映されない可能性があります。サブ側で起動後はスコアが最新のものかどうか確認後、操作を再開してください。

